



妻 ミツ子 さん

飯干 敏光 さん
いいほし としみつ

飯干 敏光さん「黄綬褒章」受章

高千穂町の茶生産者、飯干 敏光（いいほし としみつ）さんが令和4年春の褒章（黄綬褒章）を受章され、6月3日（金）に知事伝達式が行われました。飯干さんは、茶業における西臼杵地域のリーダーとして、釜炒り茶の振興と産地の発展に大きく寄与し、その長年の功労が評価され受章に至りました。

知事伝達式には、妻のミツ子さんと共にご夫妻で出席され、河野知事から「章記（賞状）」と「褒章」が授与されました。

また、今年4月には、高千穂町の興梠 則夫（こうろき のりお）さんが「旭日単光章」を受章されました。興梠さんは、地域に関わるさまざまな協議会の会長などを歴任され、20年以上の長きに渡り高岩公民館長として地域に貢献されています。

飯干さん、興梠さん、この度栄えある受章、誠におめでとうございます。



興梠 則夫 さん
こうろき のりお

五ヶ瀬町が6度目の団体優勝！ 第67回宮崎県乾しいたけ品評会



6月7日（火）に「第67回宮崎県乾しいたけ品評会」の表彰式がシーガイアコンベンションセンター（宮崎市）で開催されました。

この表彰式は、4月13日（水）に宮崎県経済連椎茸流通センター（日向市）で実施された品評会で優秀な成績を収められた方を表彰するものです。今年は、春先の少雨により乾しいたけの生産量が落ち込んでいましたが、品評会は、昨年を83点上回る392点が出品され、生産者の高い意欲が感じられる大会となりました。

審査の結果、五ヶ瀬町から、甲斐 和幸さん、甲斐 由香さん、小椋 優司さんが優等賞に選ばれたほか、成松 達也さんと甲斐 和幸さんが最高平均単価賞、五ヶ瀬中学校が宮崎県しいたけ振興会会長賞をそれぞれ受賞しました。そのほかにも多数の入賞があり、その結果、五ヶ瀬町が2年ぶり6度目の快挙となる団体優勝を成し遂げ、質の高いしいたけを生産する同町の総合力が改めて示されました。



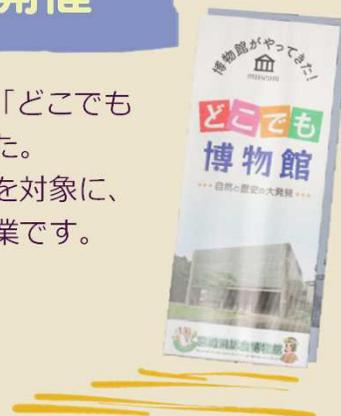
日之影に博物館がやってきた！ どこでも博物館開催



6月10日（金）に、県立総合博物館が主催する「どこでも博物館」が、日之影町中央体育館で開催されました。

「どこでも博物館」は、宮崎市から離れた地域を対象に、博物館が保有する資料の展示や体験講座を行う事業です。

当日は岩切 喜郎館長（前支庁長）が受付に立ち、訪れた地元の保育園児や小学生を笑顔で出迎えていました。子供たちは、普段目にする事のない化石などの展示物に目を輝かせ、学芸員の熱心な説明にも興味津々の様子でした。



高千穂峡のトイレが新しくなりました！

6月13日（月）に、県自然環境課が整備を進めていた高千穂峡の御橋トイレが完成しました。

県産スギをふんだんに使い、高千穂峡の豊かな自然にマッチした落ち着いた外観に仕上がりました。トイレ内部はとても明るく、スギ材の温かみを感じることができます。また、壁上の蜂の巣状の穴からは涼しい外気が入り込み、水音や鳥のさえずりも聞こえ、トイレの中でも高千穂峡の豊かな自然を感じることができます。

新型コロナウイルス感染症が落ち着くことによって、これから多くの観光客の方々に高千穂峡を満喫していただきたいと思います。





なかかわのぼり

高千穂町中川登アート米 田植え

6月18日（土）に「アート米」田植えが高千穂町中川登集落の栃又棚田で行われました。当日は、幅広い世代の地域の方々や地域を応援する多くの人たちが県内各地から集い、交流を楽しみながら田植えを行いました。

東日本大震災や口蹄疫をきっかけに、「暗いニュースを吹き飛ばし、地域から元気になろう」と願いを込めて平成23年に始まったこの取り組みは、今年で12回目を迎えました。

今年の図柄には、新型コロナウイルス感染症の終息と世界の平和を願う集落の方々の想いが込められています。9月頃には見頃を迎える田んぼには、どのような図柄が浮かび上がるのでしょうか。棚田が美しい初秋の高千穂に足を運び、皆さんの目でぜひ確かめてみてください。



第12回 全共「西臼杵地域」代表牛 決定！



県代表牛決定検査 出品牛の生産者のみなさん

出品区	町名	生産者
第2区〔若雌の1〕	高千穂	興沼 智哉さん
	高千穂	興沼 友成さん
第3区〔若雌の2〕	高千穂	林 秋廣さん
第4区〔繁殖雌牛群〕	高千穂	藤原 和昭さん
	日之影	井植 計二さん
	高千穂	佐藤 悟さん
	高千穂	渡邊 浩孝さん
第6区〔総合評価群〕	五ヶ瀬	興沼 大志さん
	高千穂	馬崎 太志さん
	高千穂	田邊 貴紀さん
	高千穂	興沼 友成さん
	高千穂	田崎 大二郎さん

6月8日（水）にJ A 高千穂地区家畜市場で第12回全国和牛能力共進会（全共）西臼杵地域代表牛決定検査が開催されました。

全共は5年に一度開催され、「和牛のオリンピック」と言われており、第12回を迎える今回の大会は10月6日（木）から10日（月）までの5日間、鹿児島県で開催されます。

今回の検査では、西臼杵の各地域から21頭の出品があり、どれも素晴らしい体型や発育の状態でしたが、厳正なる検査の結果12頭の代表牛が選ばれました。

全共の本大会に出品するためには、8月2日（火）と8月6日（土）に開催される県代表牛決定検査で県の代表に選ばれる必要があります。本大会の出品に向けた飼養管理やコンディションづくりを、地域一丸となって支えていきましょう。



高千穂高校からのお知らせ

オープンスクールを開催します！

普通科 (場所：高千穂高校)
7月26日(火) 9:20~11:40

全学科体験可能です！

情報ソリューション科 (場所：高千穂高校)
7月26日(火) 13:00~15:20

生産流通科 (場所：高千穂高校・宮尾野農場)
7月27日(水) 9:20~12:00

対象：中学生 ※学年は問いません
内容：生徒による学科の紹介、体験授業、
生徒との座談会など
お申込み：中学校の先生を通じてお申し込みください
お問合せ：0982-72-3111



T-LABOでの体験授業の様子(昨年度のオープンスクール)

高千穂高校は、恵まれた自然の中で、学内だけでなく地域の人との温かい交流を通して、豊かな人間性を育むことができる高校です。

普通科、情報ソリューション科、生産流通科の3つの学科があり、将来への夢を見出し、学校生活を通じてその夢を実現させるための環境が整っています。

また、ICTを用いたまちづくりの拠点「T-LABO(ティー・ラボ)」を活用することで、海外との交流や遠隔講座といった学内にとどまらない学習ができることも大きな魅力です。

さらに、生徒のみなさんがこの地域について学び愛着をもってもらえるよう地域活動を行うほか、今年度は、高千穂町、日之影町、五ヶ瀬町の支援により、民間の学習塾と連携した学力向上を図る取組なども行う予定です。

オープンスクールをきっかけに高千穂高校の魅力を知り、進学を決めた生徒さんも多くいます。
まだ参加申込みを受けつけていますので、迷っている方、ぜひお問い合わせください。

インターハイでの活躍を期待しています！

県高校総合体育大会が5月25日(水)から6月4日(土)にかけて開催され、高千穂高校から10競技113人が参加しました。

生徒の皆さんは、コロナ対策のため練習も一部制限される中、この大会に向け精一杯練習を積み、剣道女子団体、剣道女子個人(清家選手)、男子やり投げ(田上選手)が見事優勝を飾りました。

また、男子やり投げで優勝した田上選手は、6月17日(金)に行われた南九州総体陸上で見事3位に入賞しました。

7月23日(土)から四国を中心に開催されるインターハイには、男子やり投げ(田上選手)、剣道女子団体、剣道女子個人(清家選手)、相撲(河野選手)が出場します。



田上選手

県高校総体の主な成績

- 剣道 女子団体 優勝
- 女子個人 優勝 清家 彩来さん
- 男子団体 準優勝
- 男子個人 ベスト8 長友 勇志さん
矢野 好輝さん
- 陸上 やり投げ 優勝 田上 文哉さん
- 水泳 4×100フリーリレー 6位
- 50m自由形 3位 渡邊 雄斗さん
- 相撲 100kg級 準優勝 河野 宏輝さん
- 無差別級 3位 河野 宏輝さん



清家選手

